

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	愛の家の運営理念に基づき、日々ケアを実践している。またスタッフと管理者と一緒に考えたホーム目標を事務所に掲示し、朝礼や夕礼で唱和してホームの方向性を示している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩に行く途中で、近隣住民の方々と挨拶を交わすことがあるが、新型コロナウイルスの影響で、外部との交流が制限されており、日常的に交流しているとは言えない。	新型コロナウイルスの影響で交流が制限されることは、仕方がないことではないか。身近なところとして散歩の時など会話を交わすことから始めればいいのか。		町内清掃への参加や公園に行った時に公衆トイレが汚れていれば清掃をおこなうなど出来ることを実施していく。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、ホームでの運営推進会議の開催を控えていた。管理者が作成した議事録を送付していたので一方通行的感は否めない。	地域交流と同じように新型コロナウイルスの影響で致し方ないことである。こうやって対面式での運営推進会議は、できれば開催して意見交換ができればいいと思う。		新型コロナウイルスの感染状況を見ながらになるが、奇数月の第4水曜日を基本として、継続的に開催していく。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不明な点など市担当者に連絡し、助言や回答を頂いているが、運営推進会議をホームで開催していないことから、積極的に協力体制を築いているとはいえない。	日頃から電話連絡やお伺いして打ち合わせるなど連携は出来ている。また行政からのアンケートなどの回答や提出書類も期限まで提出しており、協力体制は出来ていると思われる。		今後、連絡会を立ち上げられるとのことで、積極的に参加し、より協力体制を築いていく。(7月19日開催予定)
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する研修を定期的実施している。「身体拘束チェックシート」を活用してスタッフが身体拘束をしていないか振り返るようにしている。また3か月に1回、チェックシートを基に身体拘束廃止委員会を開催し、議事録を回覧して対応策も含め全スタッフに周知している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェックシートの項目は46項目ある。抑止力にもなるので、定期的、継続的に実施していく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止の研修を定期的実施している。また「虐待・不適切ケアチェックシート」を活用し、振り返りをおこなうことで、スタッフが共通認識を持ち、虐待防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間のホーム内研修にて実施しているが、内容も簡単ではないため、スタッフの理解はあまり深まってない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重要事項説明書の読み合わせを契約の際に行い、特に利用者様に関りの多い部分については、具体例を伝え理解と納得の上で契約をおこなうようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族には面会時や電話連絡の際に近況報告をし、要望の聞き取りをおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、多くのご家族様とはメールやラインを使い、情報交換をおこなっている。写真のやり取りもできるので継続していく。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りの際に意見交換したり、連絡ノートを活用することで職員の要望を聞くことができている。3か月に1回は全スタッフと定期面談を行い、また必要に応じて個別で時間を作り、話を聞く機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパスに準じて評価、助言をおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	多くの職員にキャリアパス制度を利用するように引き続き周知し促していく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアスタッフ研修やケアマネージャー研修などスタッフの経験やスキルに合わせた法人内研修をおこなっている。新人職員にはプリセプターを配置し、日々のOJTを通して育成に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響もあり、外部研修への参加や同業者との交流の機会は持っていない。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全てをスタッフが援助するのではなく、ご自分で出来ることは自身でおこなって頂き、残存機能を発揮して頂けるように支援している。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で面会や外出は制限させていただいているも、友人の面会を受け入れたり、電話やZOOMを使った面会を調整するなど、できることをご家族と一緒に考え支援している。	現在は、玄関先や屋外で10分間程度の面会を実施している。ご家族との外出は控えているが、出来る限り面会の機会は作っていく必要がある。		規制が緩和された時に、すぐに実施できるように情報収集をおこなっていく。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にあセスメントを実施し、日々の会話や言動から希望や意向を引き出し把握するように努めている。またご家族の話からも、本人本位に考えられるように検討している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット会議でスタッフにケアプランを評価してもらい、それぞれ意見を出し合うようにしている。またご利用者、ご家族に要望をお伺いし、希望に沿った介護計画を作成している。	引き続きご本人、ご家族のニーズをしっかり聞き取り、介護計画に反映させていく。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人、ご家族から要望をお聞きしながら、ご本人を中心としたチームとして介護計画を作成していく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少しの変化でも気づいたことや良かったことなどを記録に残し、ケアや介護計画の見直しをおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者、ご家族の状況やその時々生まれるニーズに対応し、スタッフの経験や新しい発想を取り入れて、柔軟な対応やサービスの多機能化に取り組んでいる。	具体例を提示できなかったが、固定観念にとらわれず、その時々ニーズに対し、できないというのではなく、どうやったら出来るかを考え実施していく必要がある。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、ボランティアの受け入れや地域との関りを控えており、地域資源の活用はできていない。	今のうちにどのような社会資源があるのかを把握し、どう活用していくのかを検討しておく。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時にかかりつけ医について説明し、ご利用者、ご家族の希望に沿ったかかりつけ医を選択している。ホームの提携医以外のかかりつけ医を選択された場合でも情報提供し、主治医との連携を構築している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、面会ができないも、入院時は入居者情報を提供し、電話にて情報交換を常におこなっている。またご利用者、ご家族の意向も確認し、ホームの受け入れ態勢を病院側に伝達するなど早期退院ができるように支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約時に重度化した場合や終末期の説明はおこなっている。また状態に変化があった場合は、医師や看護師と連携を図り、ご利用者、ご家族の意向を踏まえながら、今後についての話し合いの場を設けている。緊急連絡の体制も整備している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	心肺蘇生(人工呼吸、AEDの使い方)や緊急時対応についての研修はおこなっている。急変後は、職員の対応を振り返る場を設けることで、実践力を身に付けるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回は避難訓練を実施しているが、地域の方々の参加はなく、協力体制は築けていない。	まずは町内会長との関係性を構築していく。その中で、ホーム、地域としてお互いに何ができるのかを模索していく。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室に入る際には、ノックや承諾を得るように声掛けしている。又、トイレ際には、周りの方に聞こえないように配慮し、プライバシーを損ねない声掛けや対応をおこなっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームのスケジュールに合わせるのではなく、その方の状態に合わせて、ご入居者の希望を確認し支援をおこなっている。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者のそれぞれの力を活かしながら、食事の片づけ、食器拭きやお盆拭きなどのお手伝いをさせていただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の嗜好に合わせた飲み物の提供を心掛けている。また法人の管理栄養士が栄養バランスを考えたメニューを作成し、それを基に食事を作っている。またプロテイン入りの飲み物を毎日お出ししたり、カロリー不足のご入居者には、ご家族とお話しし、栄養補助食品も提供している。食事、水分量は記録に残している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に声掛けし、口腔ケアを行って頂き、必要に応じて仕上げなどの介助をおこなっている。また訪問歯科からの助言を頂き、ケアに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来るだけトイレで排泄して頂けるように、個々の排泄間隔を記録をつけて把握し、必要に応じて声掛けやトイレにお誘いしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴回数や時間帯も出来るだけ、ご本人の希望に合わせてるように努めている。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間に関係なく、休息できるように空調管理など居室環境を整え、安心して気持ちよく眠れるように支援している。		

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬マニュアルに沿って服薬支援をしている。処方薬変更の場合は、申し送りやケア日報を活用し、変更や症状の変化を記録するようにしている。薬情報は、副作用も記載して頂き、職員が確認できるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新入職員はもちろん、定期的に服薬マニュアルを周知していき、誤薬のないように努めていく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方に合わせた役割やレクリエーションは提供できている。気分転換のお散歩には日々行けているが、ドライブや買い物などには行けていない。	ドライブは喜ばれるので実施していきたい。車内でソフトクリームなど召し上がっていただくなど実施していく。		日々、ご入居様の個々に合わせた支援をおこなっていく。定期的にご入居者様の活動をホームページに掲載していく。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、外来受診以外は、外出を控えていただいている。	早く外出できるようになってほしいとのご意見を多数頂いた。		今は計画・準備期間と思うしかない。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の日常的な買い物にかかるお金は、小口立替にしている。ご希望により財布をお持ちのご入居者には、自動販売機でご自分で支払っていただけるように支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話をしたいとの希望があった場合は、ご家族に相談し、電話ができるように取り次いでいる。手紙もやり取りができるように必要なところはお手伝いしながら支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節感を感じれるようなご利用者の作品やイベントの写真の掲示、季節の飾りつけなど馴染みのある空間作りを心掛けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分の気持ちを引き出すように心がけており、また表現できにくいご利用者に対しては、表情やご家族からの聞き取りで察知し、意向に沿った暮らしを支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時のアセスメントや本人、ご家族からの聞き取りを基にその人らしい生活を支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日、定時にバイタル測定をおこない、体調の変化があれば、主治医、看護師に報告し、ご本人、ご家族の意向を踏まえて必要であれば受診につなげている。居室内はご本人の状況に応じて家具の配置や福祉用具の活用を検討するなど転倒予防として安全面、環境面も考慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今までの生活歴や意向を踏まえ、できるだけご本人のペースで、今までの生活スタイルを継続ができるように支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご自宅で大切にされていたものや使い慣れた家具などを持参して頂き、自宅と同じような雰囲気をつくろいで頂けるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、散歩以外の外出は控えていただいている。	来月、地御前神社でお祭りがあるとの情報をいただいた。		防疫体制を整えながら、外出の機会を提供していく。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の家事や花の手入れなど、ご利用者一人ひとりができることに着目した役割を担っていただいている。またレクリエーションも、ご本人にとって興味があるもの、楽しめるものにお誘いし参加して頂いている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お話が合いそうなご利用者と一緒のテーブルにさせて頂いたり、ご本人が得意なことを披露できる機会を提供している。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、お散歩時以外の交流は控えていただいている。	お散歩時に挨拶や言葉を交わすなど今の状況でできることを実施していく。	/	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の言動や表情に真摯に向き合い傾聴することを心掛けている。地域との交流は制限しているが、お散歩時の地域の方々とのお話の機会は提供している。ご利用者が、少しでも安心して楽しく生活して頂けるように、職員全員が共通認識を持ち、一致団結して支援している。	ご本人を中心とし、ご家族、地域と連携を構築して安心してよりよい生活して頂けるように支援していく。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	